先端技術研究所 Tufin Security Suite（TSS）R13-2販売開始

Press Release: 2013-07-01 http://www.art-sentan.co.jp/press/2013-07-01.htm

先端技術研究所
Tufin Security Suite（TSS）R13-2販売開始
ファイアウォール運用管理、セキュリティ変更自動化、アプリケーション接続性管理のスイート（マルチベンダ対応）
セルフサービス ポータル、RESTful API、広範な デバイス サポート、セキュリティ ポリシー オーケストレイション

有限会社 先端技術研究所（Advanced Research of Technologies, Inc.、http://www.ART-Sentan.co.jp/、本社：横浜、電話：045-978-1292 、社長：工藤安信）は、イスラエル Tufin Software Technologies（ツフィン ソフトウェア テクノロジース）社「Tufin Security Suite」（TSS：ツフィン セキュリティ スイート）の新バージョン「R13-2」の販売を開始した。TSSは、ファイアウォール運用管理「SecureTrack」（セキュアトラック）、セキュリティ変更自動化「SecureChange」（セキュアチェンジ）、アプリケーション接続性管理「SecureApp」（セキュアアップ）のスイート製品で，マルチベンダに対応している。

ファイウォールが一般化することに比例して、その管理は複雑化の一途を辿っている。セキュリティ管理者にとって増え続けるファイウォール全体を把握することは最早不可能で、担当者が変わるような事態に至っては、組織にとっての自殺行為とも言える。また、ファイアウォールが一つのメーカの製品のみではなく複数のメーカの製品が入り乱れるいわゆる「マルチベンダ化」の流れは、混乱に一層の拍車をかけている。このような状況に一刻も早く対応することが、組織存続のための絶対条件となっている。

Tufinは、ファイウォール運用を単純化、簡素化するために、ポリシー管理へのアプリケーション指向のアプローチをとっている。これは、3つの完全に統合された製品で構成されている。SecureTrackは、ネットワーク基盤全体のポリシー管理を自動化する。SecureChangeは、セキュリティ変更管理、ネットワークのリスク分析を自動化する。SecureAppは、ネットワーク接続性、アプリケーションのセキュリティ要件管理の新しいアプローチを実現する。インテリジェントに自動化した セキュリティ
ポリシー、変更管理プロセスにより、ネットワーク基盤変更がセキュアかつ柔軟なやり方で行われることを確実にするばかりでなく、効率的な思い通りのアプリケーション配備を妨げるネットワークレベルのボトルネックを取り除くことで、ビジネスの機敏さを向上させる。

R13-2 では、アプリケーション接続性依頼の セルフサービス ポータル、追加の デバイス サポート、SecureAppの機能強化を特徴としており、アプリケーション接続性関連の セキュリティ
ポリシー、プロセスの管理をより一層自動化する。これは、ファイアウォール管理の第一の課題として、ネットワーク
セキュリティ管理者により常に引合いに出されている。他の主要な機能強化として、マルチベンダー、IPv6サポートの、幅、厚さを拡張している。RESTful API（レストフル アプリケーション インタフェース）は、他のシステムとの容易な統合を確実にすることで、ネットワーク全域で真の ポリシー オーケストレイションへの足場を整える。

TSS R13-2の主要機能強化は、
- アプリケーション アクセス依頼 セルフサービス ポータル:
非技術系ユーザ向けのフレンドリなポータル
- 自動的なサーバ閉鎖: SecureAppとSecureChangeの連携
- SecureAppベーシック: 3アプリケーションのみを対象にした制限付きバージョン
- Juniper NetScreenファイアウォール向け自動シンタックス生成:
変更管理プロセス全体を自動化するというコミットメントの一環
- より深く広範な デバイス サポート: Cisco ゾーン ベース ファイアウォール、Cisco IOS XRベース ルータ、Cisco ASA向けAPG（自動ポリシー生成）、F5 ロード バランサ、Juniper SRX仮想ルータ、Juniper SRX LSYS、等
- 自動化された SOX コンプライアンス レポートによる IT-GRC継続的コンプライアンス:
リアルタイムな ネットワーク ポリシー監視が、分析、違反警告を提供
- マルチベンダIPv6サポート: Fortinet
Fortigateファイアウォール、FortiManagerのサポート追加
- RESTful API: 任意の第三パーティのシステムからSecureChangeチケットを提出、修正、問合せ

先端技術研究所では、直販および、メーカ、流通、システム
インテグレータ等を経由しての販売を行う。

SecureTrack http://www.ART-Sentan.co.jp/tufin/securetrack.htm
SecureChange http://www.ART-Sentan.co.jp/tufin/securechange.htm
SecureApp http://www.ART-Sentan.co.jp/tufin/secureapp.htm

Tufin Software Technologies http://www.tufin.com/
Tufin社は、セキュリティライフサイクル管理ソリューションの業界をリードする開発元である。Tufin社の旗艦製品である「Tufin Security
Suite」により、セキュリティ運用チームは、変更を管理、信頼できる監査を遂行することが可能になり、自動化を通して、手動、繰返しの作業を劇的に削減する。2005年に設立され、本社をイスラエルの Ramat Gan（ラマットガン）に置いている。

先端技術研究所 http://www.ART-Sentan.co.jp/
先端技術研究所は、本社を横浜に置き、情報技術（IT）分野における日本を代表する先端技術ハンターである。高度な問題解決力、基礎から応用までの豊富な技術力、長年の業界経験と事業実績、米国、ヨーロッパ、イスラエル等との幅広い人脈、強力な国内販売チャネルを差別化として、海外のソフトウェア製品の日本市場への輸入販売等、多方面の事業を行っている。

==========
担当: 工藤
先端技術研究所
Advanced Research of Technologies, Inc. (ART)
http://www.ART-Sentan.co.jp/
045-978-1292
KHB 16427@nifty.ne.jp
==========

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com